現場代理人の工事の兼務について

令和4年11月

長門市企画総務部監理管財課

1.改正点 様式の変更(別記様式第1号、同第2号、同第3号)

2.改正内容 様式の記載内容、申請及び承認方法を変更しました。

3.兼務の申請について

【請負業者】

①提出書類を作成し、新たに兼務を申請する工事の担当課(新規)に原本を提出します。

また、兼務となる工事の担当課(申請済)が複数ある場合は、他の兼務となる工事の担当課の全てに写しを提出します。

1.提出書類
現場代理人の工事の兼務について(申請)【別記様式第1号】、詳細な工事の状況、位置図
2.提出先
兼務を申請する工事の担当課(新規)
兼務となる工事の担当課(申請済)
3.備考
申請書等への押印は不要です。

【工事担当課(新規)】

②新規の申請を受け付けた工事担当課は、申請内容を確認するとともに、兼務となる工事の担当課(申請済)と調整を図り、兼務について支障が無いと判断した場合は、承認書を交付します。

当該案件について、兼務となる工事の担当課(申請済)は、承認書を交付しません。

1.交付書類
現場代理人の工事の兼務について(承認)【別記様式第2号】、詳細な工事の状況
2.交付元
兼務を申請する工事の担当課(新規)のみ

4.兼務の解除について

【請負業者】

①提出書類を作成し、兼務の解除を希望する工事の担当課に提出します。

1.提出書類
現場代理人の兼務における解除について【別記様式第3号】
2.提出先
兼務の解除を希望する工事の担当課
3.備考
届出書等への押印は不要です。

【工事担当課】

②工事担当課は、届出書の内容を確認し、支障が無ければ受理します。

5.備考

本市が発注する建設工事以外が含まれる場合は、別途事前協議が必要となります。

令和4年12月1日から施行します。